

東京秋工委会会報

KANASA

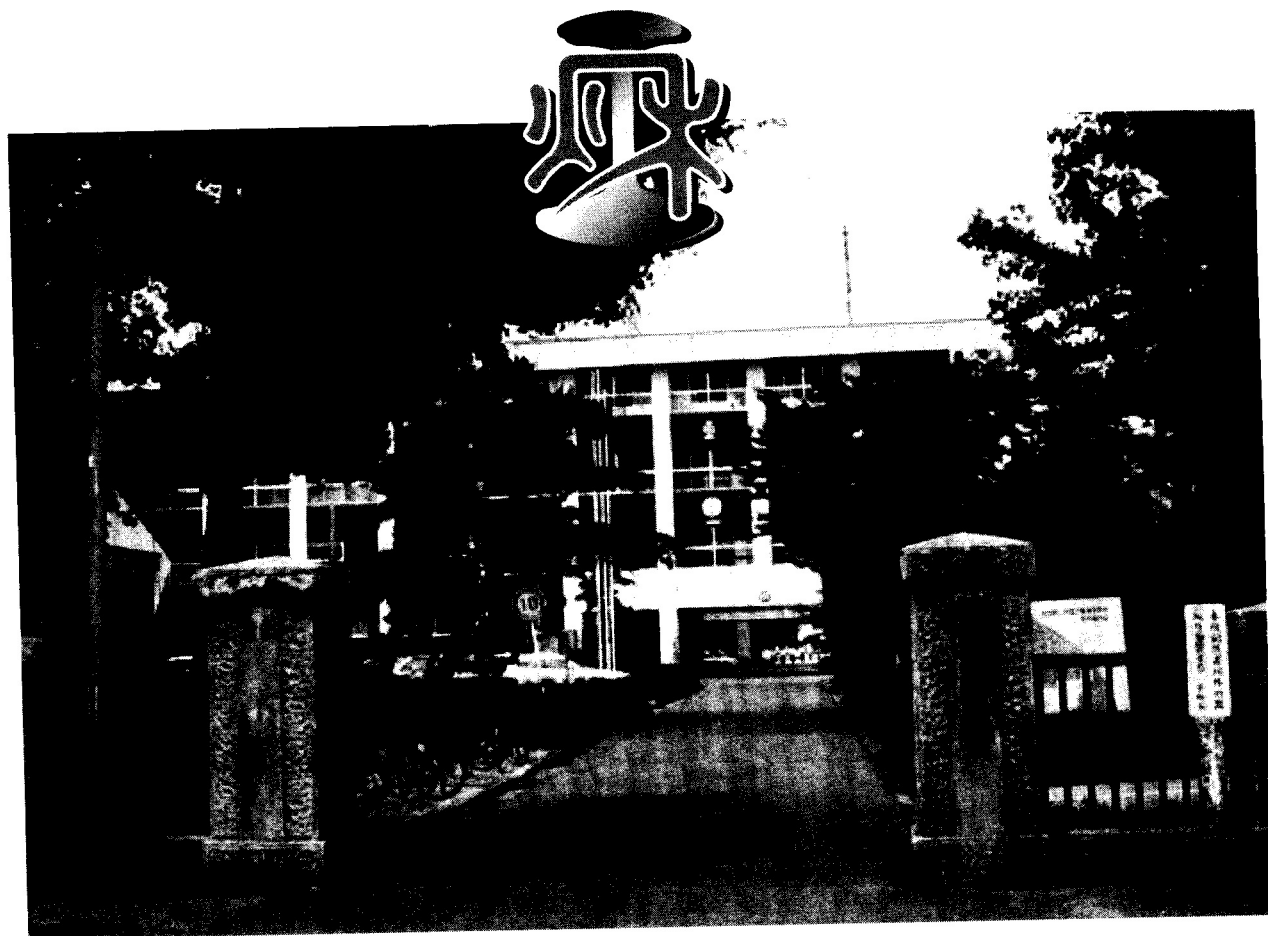
金 砂

VOL.9
2001



東京秋工委会

秋田県立秋田工業高等学校同窓会
東京支部



校 歌

- 一、 太平山の凜たる勇姿
清河旭の淀まぬ心
勤勞の精 質実の徳
金砂健児の指さす所
希望の光 世界を輝す
- 二、 物皆凍る寒風おろし
身を焼く炎暑何かはあらん
剛健の意気 不断の努力
金砂健児の勢い見よと
黒煙日毎 天へと沖す
- 三、 進みて止まぬ科学の力
我が身に体し工業界の
未来の使命肩にと担う
金砂健児が御国に誓う
忠誠これぞ 不滅の力

会員の皆様へ

東京秋工学会会長

澤木 誠一（昭26 電気科卒）
澤木萬國特許事務所 所長弁理士



東京秋工学会の皆様、お元気ですか。残暑お見舞申し上げます。

景気もなかなか回復いたしません、東京秋工学会の皆様は今こそ金砂建兎の勢いを見せて頑張るときであります。

そのためにも私共同窓生はできるだけ多くの会合をもって旧交をを暖めると共に、互いの情報を交換し、未来の発展を計ることが肝要と考えます。

私共地方における同窓会支部存立の意義は支部会員相互の親睦を図ると共に、母校と密接な連携を計り、母校の発展に寄与することは勿論、秋田を離れて県外に巣立った同窓生のためのオアシスとなることにあると考えます。

私共地域の同窓会支部といたしましては、県外に参りました同窓生の皆様のためのいささかなりともお役に立てれば、誠に幸せであり、また、それは私共を育ててくれた母校や秋田に対する恩返しにもなることと思っております。そのためにも同窓会支部は永く存続させることもまた一つの使命であります。

現在、在京秋田県高校同窓会連合会(秋高連)には47の同窓会が登録されていますが、ごく一部の同窓会を除いて、何れの同窓会も財政的に極めて苦しい運用を迫られております。

健全な財政を維持するためにはできるだけ多くのメンバーに参加いただく必要があります。

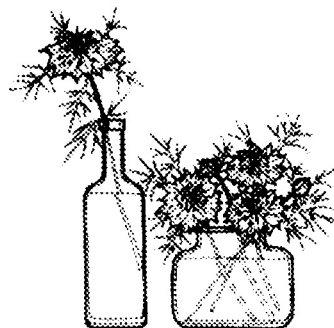
私共東京秋工学会は、お陰様にて平成6年度は総会出席者が71名、会費納入者が155名でありました。しかしこれが年々減少し、平成11年度には総会出席者が33名、会費納入者が106名と激減するに至りました。

このため平成12年度には皆様に対する総会案内及び会費納入の御願いを従来の800名から1,900名に増やしました。その結果、お陰様にて、平成12年度は総会出席者数が57名、会費納入者が172名に回復いたしました。

秋田では今年8月16日から8月26日迄、世界80の国と地域が参加する「秋田ワールドゲームズ2001」が開催されましたが、私はその首都圏支援の会のメンバーの一人となっております。東京銀座でのワールドゲームズ100日前記念パレードや8月16日の秋田での開会式には皆様多数の御参加を戴き誠にありがとうございました。また、私は現在秋高連の会長を任命されておりますが、秋田県副知事を迎えての7月27日の全体総会にも多数御参加戴き、秋田工業のPRの一役を果たすことができました。この紙面をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

なお、皆様既に御承知と思いますが母校の100周年を3年後の平成16年に迎えます。そのためのイベントの準備も既に立ち上げられております。母校からは100周年に関して色々の御願いがあると思いますが、その節は宜しく御協力の程を御願い致します。

私は現在、秋田県のAターンアドバイザーに任命されておりますが、この制度は首都圏で生活しております方々で(秋田県出身者以外も含む)、事情があって秋田での生活を希望する方に、無料で有利に就職をお世話する制度です。ご利用を希望される方は、TEL03-3213-7788「Aターンプラザ秋田」(有楽町交通会館内)にご連絡ください。



会務報告

平成12年10月1日～平成13年9月31日

平成12年	10月	20日	* 幹事会／於 澤木事務所	
		27日	* 東京秋工会總會／於 東京プリンスホテル	
	11月	10日	* 秋高連委員会／澤木会長出席	
		16日	* けやき会運営委員会／澤木会長他出席	
		18日	* 第18回東京秋工ゴルフ会コンペ／於新千葉カントリークラブ	
12月	27日	* けやき会總會, 市政報告会／澤木会長他13名出席		
	1日	* 秋高連忘年会／澤木会長他8名出席		
	16日	* 秋田ワールドゲームズ支援実行委員会／澤木会長出席		
	18日	* けやき会運営委員会／澤木会長他1名出席		
平成13年	1月	11日	* 秋田ワールドゲームズ支援実行委員会／澤木会長出席	
		18日	* 秋田県知事主催新年会／澤木会長他出席	
		22日	* 秋田ワールドゲームズ支援実行委員会／澤木会長出席	
		23日	* 秋田市財界主催新年会／澤木会長他出席	
	2月	3日	* 秋田ワールドゲームズ支援実行委員会／澤木会長出席	
		10日	* 秋田県人会連合会新年会／澤木会長出席	
	3月	5日	* 秋高連役員会／澤木会長出席	
		8日	* けやき会運営委員会／澤木会長他2名出席	
		15日	* 秋高連役員会／澤木会長出席	
	4月	5日	* 秋高連委員会／澤木会長出席	
		13日	* 幹事会／於 澤木事務所	
		10日	* 秋高連委員会／澤木会長出席	
		14日	* 秋田ワールドゲームズ支援実行委員会／澤木会長出席	
		16日	* けやき会運営委員会／澤木会長他1名出席	
		22日	* 秋田県人会連合会總會／澤木会長出席	
		24日	* 秋田ワールドゲームズ支援実行委員会／澤木会長出席	
		28日	* 秋田ワールドゲームズ支援実行委員会／澤木会長出席	
		5月	3日	* 秋田ワールドゲームズ支援実行委員会／澤木会長出席
			8日	* 秋田ワールドゲームズ支援実行委員会／澤木会長出席
	19日		* 秋田ワールドゲームズ支援実行委員会／澤木会長出席	
	27日		* 第19回東京秋工ゴルフ会コンペ／於笠間カントリークラブ	
	6月	2日	* 秋田工業高校同窓会東海支部總會／澤木会長出席	
		3日	* 秋田工業高校同窓会関西支部總會／澤木会長出席	
		8日	* 幹事会／於 澤木事務所	
		9日	* 東京雄水会(秋田商業同窓会東京支部)總會／澤木会長出席	
		12日	* 秋高連役員会／澤木会長出席	
	7月	16日	* 秋田ワールドゲームズ支援実行委員会／澤木会長出席	
		4日	* けやき会運営委員会／澤木会長他1名出席	
		14日	* 秋田ワールドゲームズ支援実行委員会／澤木会長出席	
27日		* 秋高連全体總會／澤木会長他11名出席		
8月		3日	* 秋田Aターンアドバイザー会議／澤木会長出席	
	16日	* 秋田ワールドゲームズ開会式／澤木会長他出席		
	17日	* 秋田ふるさとツアー／澤木会長他出席		
	28日	* けやき会運営委員会／澤木会長他1名出席		
9月	16日	* 秋田ワールドゲームズ支援実行委員会／澤木会長出席		

会計報告

平成12年4月1日～平成13年3月31日

収入の部		支出の部	
* 前年度繰越金	10,227	* 総会費用 ・会場費(東京プリンス)・酒代 ・来賓接待・東京プリンス謝礼 他	428,574
* 年会費 ¥3,000 × 172名	516,000	* 総会準備費 ・総会案内、振込用紙等の印刷費 ・総会案内送料(会報含む)1,895名分 他	435,645
* 総会費 ¥7,000 × 56名(男) ¥3,500 × 1名(女) 二次会費 ¥1,000 × 31名	426,500	* 会報「金砂」制作費 ・編集・版下・印刷費(2000部)他	302,000
* 「KANASA」広告料 18件	192,000	* 交際費・東京雄水会総会御祝儀	10,000
* 総会御祝儀・秋田工業高校	10,000	* 諸会費	20,000
・同窓会本部	10,000	・平成12年度秋高連年会費	
・東京雄水会	10,000	・平成12年度けやき会会費	
・秋田市東京事務所	10,000	* 広告費	31,500
・東海支部	10,000	・新春挨拶広告(秋田魁新報社)	
・関西支部	10,000		
・小野寺	10,000	* 諸雑費	80,652
・藤井	20,000	・振込手数料/年会費、会報広告料	
* 借入金・会長及び幹事からの借入れ	200,000	・返信ハガキ/料金受取人払	
会長/50,000		・幹事会案内、広告料請求事務費	
幹事長/30,000		・名簿調査費 他	
その他幹事12名×10,000			
* 預金利息	79	* 次年度繰越金	126,435
	1,434,806	●支出の部合計	1,434,806

※本会計は現金主義の会計制度を採用していますので、未収未払は計上しておりません。

●上記の通り決算報告いたします。

平成13年8月20日

会長 澤木 誠一
幹事長 三平 俊悦

●適正のものと認めます。

監査 佐々木 昭夫
監査 門馬 金初

平成12年度について

平成12年度は、例年の3倍近い方達へ会報及び総会案内をお送りさせていただき、会費の納入並びに総会への参加を仰ぎました。経費も例年以上に必要となり、実施にあたっては幹事諸氏からの借入を基に進めることとなりました。しかし結果としてここ数年を上回る多くの方達からのご協力をいただくことができました。また、会計的にはまだまだ良い状況とは言えませんが、新たな会員の方達からのご協力も増え、展望的には良い方向が見えたと考えられます。経費的には負担がありますが、しばらくは安心することなく、参加会員を増やす努力を続けることが大切なのではと考えている次第です。

ラグビー ワールドカップを 観戦して



います。オレンジ色の車体で街中にバス網が張り巡らされています。現在は新たなウォーターフロントの開発が進んでいる街でもあります。



高橋 陽之助(昭31 冶金科卒)

1999年(平成11年)ラグビーワールドカップ、日本対ウェールズ戦をたまたま観戦できました。東京秋工会会員の皆様に秋田のラグビーとウェールズのラグビーの違いを報告したいと思います。(試合内容及び結果については、新聞、TV等で報道されたので省略します。)

ウェールズの首都カーディフの町を歩いて

ウェールズチームのホームグラウンドであるカーディフのミレニアムグラウンドは、さすがラグビー王国にふさわしく、七万二千五百人収容のアームズパークを新国立ラグビー競技場ミレニアムスタジアムに新生させ、第四回ラグビーワールドカップ大会を大いに盛り上げました。

首都カーディフは、全人口286万人の四分之三が集中する大都市です。驚いたことは、286万人に対し372のラグビークラブを持っており、それぞれに何面もの芝のグラウンドとラグビープレイヤーの集うクラブハウスがあり、とりわけラグビーは生活と密着し、クラブライフとして代々引き継がれて、いつしかその地域と街に象徴し伝統となっています。イギリスやニュージーランドの国々は特にそれを感じました。

ロンドンのバディマト駅から鉄道で約2時間ほどの街の歴史は、約二千年前のローマ時代に始まり、19世紀には石炭の貿易港として栄え、産業革命を舞台に大きく発展を遂げた街でもあります。

豪華絢爛なカーデフ城を中心に街の近代的な大ショッピングエリアやヴィクトリア時代の美しいアーケードのインドアマーケットが点在しています。建物はすべて白亜のネオクラシック調で統一され壮観です。

大きな都市なので、バスを乗りこなせると大変便利です。カーディフ駅前にはバスステーションがあり、ここを基点に多数のカーディフバスが運行して

ミレニアムスタジアムへ

ケフ川のほとり、カーディフ駅から歩いて僅かのところに、このスタジアムはあります。

白い鉄骨が力強くせり出したこの競技場は、開閉式の屋根を持ち、ラグビー新世紀を飾るにふさわしい壮大なスケールを感じさせます。赤と緑に色分けされたイス席は、まさにウェールズカラーそのものであり、ゴールポストの上空高く備えられた電光ビジョンは、どの場所からもプレーを堪能できる大きさを持っています。試合前にここで映し出される栄光のシーンに人々は熱狂します。

この日も昼近くになると、カーディフ駅より真紅のジャージに身を包んだサポーター達が溢れ出し、競技場を囲むパブではビールジョッキを手に、ラグビー談義が始まっていました。ウェールズのフラッグを纏う若者、レッドドラゴンの帽子、顔をペインティングする女性達、街中が赤一色に染まります。

この街に来て驚くべきことは、街中の人々がウェールズの歴史と同じくらいに、ラグビーの思い出を大切にしていることです。タクシーに乗ればドライバーは必ず話しかけてきます。

「日本人だろう、戦争をしに来たね……………」



会員寄稿

街中にワールドカップのキャンペーンポスターが貼られ、ハウリーキャプテンの巨大なストリートボードは、王座奪回にかけるラグビーファンの熱い思いの表れとなって、世界に立ち向かっているように見えました。

ウェールズとラグビー

現在ウェールズには372のラグビークラブがあり、その一つに1872年に創立されたスラズリークラブという伝統あるクラブがあります。

クラブハウスを訪ねると、ワンパイントのギネスを飲みながら壁のスクリーンに映し出されるワールドカップの映像に、大男達が歓声を上げていました。お手製のサンドウィッチを売る女性やピンバッチ売りを手伝う子供達を見ていると、家族が総出でこのクラブと関わっている様子がうかがえます。

ゲームのあったこの日は身動きできないくらい大勢の人がいました。壁に掛けられたプレートには、このクラブ歴代のキャプテンの名前が示され、歴史の重みを感じさせられました。

日本チームのカーディフ滞在中の練習場所となったポンティブリッドでは、緑のグラウンドに併設するクラブハウスに様々なポスターが貼られ、ラグビーへのアプローチが行われていました。八歳からの少年達への年代別のゲームルールを表示しながら安全性を訴え、普及への努力が見られます。女子ラグビーもチームとしての活動スケジュールを毎回掲示しています。

ウェールズのワールドカップ開催スケジュールの横に、おもしろいポスターを見つけました。

「ウェールズのフロントローになろう」という呼びかけです。日本全国のラグビープレーヤー数15万人に対して、人口286万人のウェールズには5万2千人のプレーヤーしかいません。ラグビーが人々の心の奥底に染み込んでいてもなお、次の時代に備えて協力サイドの活動は続いています。

ラグビーではとりわけスクラムというセットプレーが重要なポイントですが、このキャンペーンは、少年達の憧れの代表チームへの夢をかきたててくれます。強化のポイントを絞り込んだ、クリエイティブ溢れるポスターです。

トップチームの強化の底辺への普及、そして育成にどれだけのエネルギーを注いできたラグビー王国ウェールズのような歴史はすぐには作れません。

少年達へのラグビーの指導を見学する機会がありました。秋工ラグビー部の指導方法も（昔に比べ）整備され、今このレベルでは教えていることは何ら変わっていない、むしろ一歩進んでいるところもあります。しかしながら、ラグビーに対するひとりひとりの考え方、環境は大きく違います。緑の深い芝、飛び跳ねるように遊ぶ子供達。コーチも無理に教え込もうとはせず、とにかくラグビーを楽しみ、ラグビー文化という観点から言えば秋田とは天と地ぐらい相違があり、王国ウェールズの懐深くへ送り出そうとしています。



新世紀へ

30年の歴史を持つ我が藤沢市ジュニアラグビースクールは、30周年事業の一環としてこの度非営利活動団体(N.P.O.)の「藤沢ラグビー蹴球倶楽部」特定法人として新世紀へスタート致しました。このきっかけは、1992年ニュージーランドグラマーボーイスクールラグビーチーム(高校生チーム)の藤沢への招待、1998年のニュージーランドグラマークラブへの遠征、1999年第四回ラグビーワールドカップ観戦後のウェールズのラグビークラブ及びクラブハウス見学など、諸外国のスポーツクラブと「交流」「遠征」「見学」を積み重ねた結果、「藤沢ラグビー蹴球倶楽部」法人化の立ち上げをすることが決定的になりました。

日本の「学校スポーツ」「企業スポーツ」の衰退を考えた時、秋工ラグビーの今後の問題提起として、全国に先駆けて「秋工スポーツクラブ」(法人化)を促進研究すべき時期ではないかと私は考えます。

秋工ラグビーが変革すれば、日本ラグビーも変わる。100年の歴史も一歩からの精神で……………。

最後に、東京秋工会の皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。

会員寄稿

連載エッセイ

アメアで カジャフダ

笹淵 茂(昭21 冶金科卒)

東京秋工会副会長/首都圏男鹿の会会長



そのころは太平洋戦争の真っただなか、国内も戦時体制一色の時代だった。学校も例外ではなかった。そうしたなかにあっても、ほのぼのとした話題もまた尽きない。

わたしたちの軍事教練の教官はS軍曹。すでに除隊し、学校の教官となっているが、軍隊在籍中は、銃剣術では彼の右に出る者がなかったといわれたほどのつわものだった。しかし、彼は実に人間味豊かな人格者だった。

S軍曹は学歴こそ小学校出だったが、話のじょうずな人だった。とある教練の日、その日は若いころの彼の苦勞話をしてくれた。北海道・松前のニシン場での思い出話だった。

肝心の話の内容は忘れたが、とにかくドおかしき場面が出てきたので、みんなは爆笑した。笑いが落ち着いたころあいを見計らって、軍曹はまた話を続けた。話し続けて二分ほどもたったころであろうか。一人の生徒が、「イヒヒヒ……」と突然笑い出した。その時のS軍曹のビックリした顔。わたしたちも、一瞬何事が起きたのかとかならずをのんだ。

S軍曹は、バカ野郎といわんばかりに怒鳴った。「この馬笑い!」。イヒヒ笑いはN君だった。それ以降、彼は卒業するまで「馬」のあだ名で通ることと相成った。

N君は、なににつけても「物事」をじっくり考えるタイプ。自分なりに理路整然と筋道をたて、結論づける彼だった。S軍曹の話聞くにしても、よくよくかみしめて聞いた結果の、二分間遅れの「思い出し笑い」だったに違いない。

このN君にはいろいろと思い出がある。勤勉実直の彼が、どうしたことか一回だけ授業に遅刻したことがあった。その弁明がふるっている。

「今朝、家を出たらアメア降っていて、それさ当たってカジャフデしまった」

「カジャフデ」は、カゼを引いてのナマリ。緊張し

たときは、思わず、地のことばが出てしまうらしい。釈明を聞いていた先生は、キョトンとした顔をしていた。

そういえば、昔こんな話を聞いたことがある。田舎から上京して受験、女子大生となった娘が、寮住まいをすることになった。間もなく、きれいな標準語を話せるようになった彼女、さすが女の子。ところがある日、強力な地震に遭遇した。仰天の彼女から出た叫びが、なんと、「ワァ、ズスンダー」。



お知らせ

前回のエッセイ「回文といろは歌」の中で、訂正したい箇所が出てきた。そのことで少し説明したいので、ご了承願いたい。

平成13年5月26日の朝日新聞夕刊に画家・安野光雅氏のことが出ていた。

安野氏については前号のKANASA Vol.8に、現代の「いろは歌」の作者の一人としてその詩を紹介したので、ご記憶の方もいらっしゃるだろう。

さて、島根県の津和野町に氏の美術館があることも新聞で知った。そこでKANASAの、わたしのエッセイを先方の「安野光雅美術館」に送ったら、「夢に津和野……」は、安野光雅氏ご自身の作に間違いなしとの知らせが来た。

またKANASAでは作者の名前を「光雄」と発表したが、「光雅」氏の間違いだったこともわかった。したがって前号のその部分を訂正願いたい。

なお、この「夢に津和野……」について、歌の中にある「すぐり」は、津和野にはないとのことだった。そこで実情に合わせて作者が詩を改めたという。また地元では、この詩が「つわのいろは」として、町に行き渡っているとのことだった。次にその改訂版をしるす。

つわのいろは 安野光雅 作

(平仮名版)	(漢字版)
ゆめにつわのを	夢に津和野を
おもほえは	思ほえは
みよしろあとへ	見よ城跡へ
うすけむり	うすけむり
なくこねるや	泣く子寝入るや
さきまふひ	驚舞ふ日
えんらいそれて	遠雷それて
かせたちぬ	風たちぬ

光雅

光雅

前回発表した「夢に津和野……」より、今回の詩のほうがよく整っている。これなら津和野町だけにとどまらず、広く世間に普及していくことだろう。

東京秋工会のこと

三浦 芳暉（昭39 工業科学科卒）

昭和39年、折しも東京オリンピックが開催されようとして景気上昇真っ只中。就職戦線は現在と違って売り手市場であり、石油関連、製薬、食品、家電等広く人材を母校に求められた時代。

私も華の工業化学出身で数社の入社試験を受け、（有名企業はおっこちましたが？）日本皮革株式会社（現社名ニッピ）に入社。技術開発担当として、可食性コラーゲンケーシング（ウイナーの人工皮膜）、コラーゲン化粧品等の開発に数十年。現在は英国より塩化ビニール発泡体を輸入販売して営業活動に従事、入社以来37年を迎えました。

その間手っ取り早く社内結婚し、2女をもうけ、長女は一昨年嫁ぎ、次女は現在足立区内で保母さんをしており、女房の母とも同居、女人家族の中で一生懸命頑張っております。

故郷秋田の事になりますと、実家は家族も皆いなくなり、親戚だけとなりつつい疎遠となりがち、祝儀・不祝儀の時以外は帰秋することもなくなりました。「故郷は遠くにありて」の心境です。

そんな中で、小・中・高校と同窓だった三平君より東京秋工ゴルフ会を紹介され、ゴルフコンペに参加するようになりました。

年2回開催されるこの集いは、参加人数こそ20人前後ですが、これが又凄い！

何がというと、澤木会長さんを始めとする（私に言わせて貰えるならば）お化けのような先輩達で、歳割には元気に、上手にプレーはするは、終わった後の懇親パーティーでは懐かしい秋田弁が飛び交い、秋工の現状、ラグビー部の活躍の話等、日本酒を飲みながら話留まる所知らず、気が付いた時にはゴルフ場も閉門寸前となるのは毎回のことです。

ゴルフをなさる皆さん、是非一度この会へ参加してみたいかがでしょうか。この会を通じて諸先輩・後輩とも知り合え、また、毎日を忙しく働くこと

も大切ですが、たまには昔に返って懐かしい思い出と上下隔たりない親交を深め、金砂健児の心意気を取り戻し、明日への活力となればと思ひ、次回の開催を楽しみにしております。

本誌が手元に届いたときの嬉しさ、懐かしさは人一倍です。何はさておいてもすぐ開封し、読まさせて頂いておりますので、次回以降も頑張ってくださいたく御願ひ申し上げます。

ゴルフ会だより

第18,19回 ゴルフ会コンペの報告

三平 俊悦（昭39 建築科卒）

東京秋工会幹事長／(株)大地住販 常務取締役

●第18回ゴルフ会コンペ

第18回ゴルフ会コンペは平成12年11月18日（土）、新千葉カントリークラブあさぎりコース（毎年平尾昌晃プロアマチャリティーゴルフ競技会が開催されるコース）で4組（初参加4名）にて開催しました。当日は真夏日を思わせる程の暑さであり、好天気の下でプレーができました。

鎌田満雄氏（27C）が第14回以来2度目の優勝となりました。鎌田氏は益々公私ともに活躍されております。

●第19回ゴルフ会コンペ

第19回ゴルフ会コンペは平成13年5月27日（日）、笠間カントリークラブで4組（初参加2名）にて開催しました。当日はあいにくの雨ではありましたが、参加者は全体的に好スコアであったと思います。

優勝は三浦芳暉氏（39K）が苦節19回目初優勝しました。今後はハンデが15となり厳しくなりますが、頑張ってもらいたいと思っております。

パーティーはいつもの通り、皆様方の近況報告と情報交換等、そして思い出話などで、酒が入る毎に盛り上がり、時を忘れて楽しいミニ同窓会となりました。

今後も同窓会員の親睦を通して、母校の発展と東京秋工会の活性化に少しでも寄与できればと考えております。

●第20回ゴルフ会コンペの開催について

次回第20回でゴルフ会は10年目を迎えます。第10回同様、記念大会として持ち回り優勝カップの取り切り戦とし、本年10月末～11月中旬頃に1泊泊まりで開催する予定としております。

参加希望の方は下記へご連絡下さい。

- ・担当幹事 三平 俊悦 (39A/東京秋工会幹事長)
- ・連絡先 会社 TEL 03-3345-8555
FAX 03-3345-9500
自宅 TEL・FAX 044-852-0891

東京秋工ゴルフ会コンペ歴代優勝者

- 第1回(故)川端 邦夫 31M
ウイルソノイヤルゴルフクラブ(やさとコース)
- 第2回 志賀 英一 31K
鶴舞カントリークラブ
- 第3回 下総 勉 47A
龍ヶ崎カントリークラブ
- 第4回 藤田 昌博 39A
穴戸国際カントリークラブ(穴戸コース)
- 第5回 富樫 順吉 31M
金乃台カントリークラブ
- 第6回 田畑 敏夫 45E
秋田榎台カントリークラブ(秋田との合同開催)
- 第7回 高橋 正司 31M
茨城カントリークラブ(東コース)
- 第8回 志賀 英一 31K
龍ヶ崎カントリークラブ
- 第9回 横田 忠 32M
裾野カントリークラブ
- 第10回 太田 晋 31M
ザ・オーシャンカントリークラブ
- 第11回 山本 修一 40A
鶴舞カントリークラブ(西コース)
- 第12回 三平 俊悦 39A
プレジデントカントリークラブ
- 第13回 宇佐美 荘三 39A
イトーピア栃木ゴルフ倶楽部
- 第14回 鎌田 満雄 27C
風月カントリークラブ
- 第15回 該当者なし
秋田榎台カントリークラブ(秋田との合同開催)
- 第16回 小野寺 繁郎 17E
イトーピア栃木ゴルフ倶楽部
- 第17回 斎藤 忠四郎 32M
レイクウッドゴルフクラブ(西コース)
- 第18回 鎌田 満雄 27C
新千葉カントリークラブ(あさぎりコース)
- 第19回 三浦 芳暉 39K
笠間カントリークラブ

お知らせ

●アンケート結果について

平成12年度、総会開催日、総会案内及び会報送付の要否、会報の必要性の3項目につきまして、総会出欠ハガキに記入頂き返していただくという形でアンケートを実施させていただきました。

その結果は以下の通りです。

*有効回答数 229

- 1) 総会開催希望日について
 - ・金曜日 76人 ・土曜日 74人 ・日曜日 15人
 - ・その他 25人 ・記載無 39人
- 2) 会報・総会案内の送付
 - ・送ってほしい 180人 ・送ってほしくない 36人
 - ・その他 8人 ・記載無 5人
- 3) 会報の継続
 - ・継続してほしい 183人 ・なくてもよい 27人
 - ・その他 8人 ・記載無 11人

以上のような結果となりましたが、総会開催希望日について申し上げますと、金曜日と土曜日がほぼ同じような数字となっており、40歳以下の方達の多くは土曜日を希望しており、金曜日を希望する方の殆どが40歳台以上という結果となりました。

●物故者について

平成12年度、以下の方のご逝去の連絡がありました。

鈴木 威(昭16S) 平成13年2月ご逝去
(芸名:森 幹太)

菅原 英男(昭35E) 平成12年3月ご逝去

ご冥福を心よりお祈りいたします。

編集後記

平成12年度は新たな名簿を入手し、例年の約3倍の総会案内(会報)を送付しました。結果としては、ハガキ返信の増、会費納付の増とはなりましたが、まだまだこんなものではないはずという思いを持った方もおられるはずです。東京秋工会の存在を知らない方や、知ってはいてもピンとこないといった方もおられるはずです。

この会報の役割は、そういった方達に東京秋工会を理解していただくためのツールとしてもっとグレードアップすべきなのかもしれません。

次号でKANASAは、10号ということになります。会の活性化のためにどう役立たせられるのか、初心に返って考える次期が来たと思うのですが、どうでしょうか。

できれば多くの方のご意見が聞きたいと思っております。裏面に記載のEメールにでもいれていただければ幸いです。存じますので、宜しくお祈りいたします。

2001.8.20/制作担当 船木一美(48M)

秋田への就職応援します

Aターンプラザ秋田

フリーダイヤル/0120-122-255
 東京交通会館2階(JR有楽町駅・京橋口)
 東京都千代田区有楽町2-10-1
 業務時間 月～金曜…9:00～19:00
 土曜……………9:00～17:00



「Aターンプラザ秋田」では、秋田県内の求人・住宅・教育など各種情報の提供や、Aターン就職に関する相談を行っております。どうぞご利用下さい。

秋田比内地鶏専門店

とにわや

やきとりから
(300円) きりたんぼ鍋まで
(1800円)

盛況
御礼

秋田の食文化を東京へ、全国へ発進します。

本場の食材を安心価格で…

私達のふる里、秋田は比内地鶏を初めとして、いなにわうどん、きりたんぼ鍋、しょつる鍋、じゅんさい、とんぶり等たくさんの“旨いもの”がある珍しい県ではないでしょうか。

文化のあるところに食文化あり…秋田の高いレベルの食文化を安心価格で、もっともっと全国へ広めたいと思います。

学芸大東口店

東急東横線・学芸大駅
東口より徒歩1分
☎03-3760-8804

蒲田西口店

JR京浜東北線・蒲田駅
西口より徒歩3分
☎03-3731-3115

年中無休・お電話2時より

(株)いなにわ

☎018(839)6718

代表取締役 熊井春美(昭43機械科卒)

いなにわうどん仁井田本店・秋田藩
比内や川反店 他 計9店直営

**技術士・経営士
(コンサルタント)**

浦井 技術士 経営士 事務所

(経営工学士) (生産)

(U. E. M.) ←(略称)←

“気軽にご相談下さい”

所長 浦井 宗治

連絡先

〒207-0005 東京都東大和市高木3-419-3

TEL : 0425 - 61 - 0740

FAX : 0425 - 62 - 4557

(社) 日本技術士会登録専門事項

生産性向上, 生産管理, QC, レイアウト

仕掛及び在庫削減, 新製品新加工法体系

標準化統合化, IE, VE, TPM

付加価値経営計画, コストダウン

昭和12(1937)年 秋田工業高校機械科卒

電気設備工事

- 受変電, 配電設備
- 屋内, 外, 照明その他

融雪設備工事

- 車道, 歩道の融雪工事
- 橋梁, 歩道橋の融雪工事

電気通信工事

- 光ケーブル布設工事
- 構内 LAN 設備



千代田電気工業株式会社

代表取締役社長 小野地 謙治
(昭18電気科卒)

代表取締役専務 小野地 慎一

〒010-0003 秋田市東通六丁目4番5号

TEL: 018-833-5451(代) · FAX: 018-834-5539



株式会社 昭和コーポレーション

SCは◎(和)を形どる

昭和コーポレーションの頭文字“SC”をデザイン化し、3つのブロックは工事・販売・製造の3部門の活動と和を表現しています。また文字を囲んだ扇形は広がりゆく未来と発展を意味しています

●エンジニアリング部門

- ・保温, 保冷, 防熱, 耐火等の断熱工事
- ・クリーンルーム, パネル, エアダクト等の設備工事
- ・グラスダクト工事

●販売部門

- ・クラスウール, ロックウール等の保温材の販売
- ・スチロフォーム, ウレタンフォーム, ポリエチレンフォーム等の保冷材の販売
- ・管工機材, 住宅設備機器の販売

●生産部門

- ・断熱配管支持金具・インシュレーションスリーパーの製造
- ・配管支持金具, 断熱パネル, 床暖房パネルの製造

取締役生産技術本部長

加藤 勲男

(昭31工業化学科卒)

〒175-0081 東京都板橋区新河岸2-20-15

TEL. 03-3979-4106 FAX. 03-3979-4011

http://www.showaco.co.jp

ドラゴンマンションの



株式会社 大地住販

宅地建物取引業免許 建設大臣(3)第3740号

〒229-0031 神奈川県相模原市相模原5-1-1

TEL. 0427-53-1155(代) FAX. 0427-57-5010

常務取締役

三平 俊悦

(昭39 建築科卒)

〒163-0023 東京都新宿区西新宿6-6-2

新宿国際ビルディング5階

TEL. 03-3345-8555(代) FAX. 03-3345-8013

TOKICO

快適な技術には、
未来を夢見る力がある。

創立以来、トキコはつねに今日の結果に妥協することのない「チャレンジスピリッツ」を心掛け、技術開発に取り組んでいます。出会うたびに新しいフレッシュ・テクノロジーで産業界の発展に貢献しているトキコです。

- ショックアブソーバ・ブレーキ装置
- 流量計及びシステム機器
- 免震・制振システム ●小型空気圧縮機

多賀谷 励治
(昭29 電気科卒)



トキコ株式会社

〒210-0011 川崎市川崎区富士見1-6-3
TEL044(244)3126

建築・土木設計施工 一級建築士事務所

鎌田工業株式会社

代表取締役社長
鎌田 満雄
(昭27 土木科卒)

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町41番8号
TEL 03-3667-6696(代) FAX 03-3667-8956

営業所 秋田・青森・仙台
山形・盛岡・千葉

関連会社 カマタ建設株式会社

KMツアー

韓国のツアーはお任せください
スミからスミまでお気に召すまで手配賜ります。
ハワイは国際興業の所有する
各シェラトンホテルを他社より格安にてご案内いたします。
ニュージーランドは現地スタッフ手配による、
敏速、格安、きめ細かい手配をモットーに
観光、語学留学等をご案内いたしております

全国旅行業協会正会員
国際興業トラベルグループ

株式会社

KMツーリスト

代表取締役 伊藤 幹夫
(昭46 建築科卒)

TEL 042(534)5571

FAX 042(534)5530

http://www.km-tour.co.jp/

本社営業所 〒190-0031 東京都立川市砂川町5-3-1

営業所 〒336-0011 埼玉県さいたま市高砂3-10-4建設会館4F

主な手配先 韓国、ハワイ、ニュージーランド
他アジア、オセアニア、アメリカ本土
国内全般

手配項目 観光旅行、ゴルフ旅行、研修視察旅行
短期語学留学、ホームステイ 他



ウッド仕様の ログ風ケアハウス メロウハウス MELLOW HOUSE

- 「弱者標準」を基本コンセプトに、開発されたハウスシステムです。
- パネル方式で、短期間の施工で済みます。
- 床が丸洗いができます。
- 人と環境にやさしい、ウッド仕様に徹底したハウスです。

鹿沼の木工技術を活かし、ケアを基本に多目的にご使用いただけるハウスシステムを開発しました。身体の衰えをサポートする様々な設備製品と共に、この秋から発売を開始します。ご興味のある方は、下記へご連絡ください。

鹿沼木工グループ ケイズ・アクトリー

グループ連絡先/黒川木工所 〒322-0026 栃木県鹿沼市加園1112
TEL.0289-62-5084 FAX.0289-62-5097

有限会社ティーピーオー

代表取締役 船木一美 (昭48 機械科卒)

〒160-0032 東京都渋谷区鷹谷町7-7 O.Hビル301
TEL.03-5489-5024 FAX.035489-5028
E-mail:tpofunak@iris.ocn.ne.jp

賛助広告

給排水・衛生・空調・設備 設計・施工・保守

HSK 株式会社 北勢工業

質実剛健 二人で咲かず同期桜

社長 太田 光重 (昭31機械科卒)
専務 仙北谷 孝治 (昭31機械科卒)
常務 太田 博之 (昭56工業化学科卒)

秋田市仁井田本町 5-1-62
TEL: 0188 (39) 6516
FAX: 0188 (39) 6513

オイルス工業株式会社グループ (平成9年9月/一部上場致しました) **大平産業株式会社**

営業品目
●オイルスベアリング
●ボール・ローラー・ベアリング
●ニードルベアリング
●ボールネジ
●ピローブロック
●油空圧機器及び装置
●二硫化モリブデン系潤滑材
●その他工業機器及び用品

オイルス工業株式会社 代理店
光洋精工株式会社 代理店
ダイキン工業株式会社 代理店
日本ピローブロック製造株式会社 代理店
住鋤潤滑剤株式会社 代理店

本社 / 〒550-0012 大阪市西区立売堀 1-11-2
TEL: 06-541-0021(代) FAX: 06-531-5293
東京営業所 / 〒108-0023 東京都港区芝浦 2-14-5 ユニベル田町ビル
TEL: 03-5419-4461(代) FAX: 03-5419-4464

取締役会長 榎澤利一
取締役相談役 宮崎吉彦
営業部長 大田 晋 (昭31機械科卒)
東京営業所所長 笹崎秀男

ITで未来を開く
富士テレコム 株式会社

・情報通信ネットワークシステム
・ビル総合管理システム
・ゴルフ場経営情報システム
FUJITSU ディーラー

代表取締役社長 竹下 善茂
執行役員 加賀谷健治 (昭36電気科卒)

〒173-8648 東京都板橋区板橋1-53-2(TMビル)
TEL(03)3962-4552(直) FAX(03)5375-4198

を育む環境づくりをめざして

不動建設株式会社

部長 小野 鉄雄 (昭38土木科卒)
課長 鷲塚 勝幸 (昭39土木科卒)

東京本社: 〒110-0016 東京都台東区台東1-2-1
TEL: 03-3837-6096

小林建築設計事務所

代表取締役 **小林清章** (昭39建築科卒)
武蔵野市議会議員

〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町2-22-7
TEL 0422-21-1441

総合建設業

MIMORI CONSTRUCTION CO., LTD.
株式会社三モリ建設
一級建築士事務所

代表取締役 **三森慶幸** (昭40建築科卒)

本社: 〒103-0015 神奈川県川崎市高津区下作延833
TEL 044-888-8897 FAX 044-888-7238

株式会社 **東北機械製作所**
東北マテックス 株式会社

秋工同窓会東北機械支部
同窓生一同

賛助広告にご協力下さい。

会報を出し続けていくためには、賛助広告への皆様のご協力が不可欠です。お願いを差し上げた節はご協力いただけますようお願い申し上げます。

東京秋工会会報
KANASA
金砂

VOL.9

2001年9月1日発行

発行 東京秋工会本部・事務局
東京都港区虎ノ門1-18-1第10森ビル8F
澤木萬國特許事務所内
TEL : 03 - 3501 - 0937
FAX : 03 - 3595 - 0059
E. mail : sawaki.pat@mbd.nifty.com

発行責任者 澤木 誠一 (東京秋工会会長/26E)

制作管理責任者 三平 俊悦 (東京秋工会幹事長/39A)

編集・制作 東京秋工会会報制作室
東京都渋谷区鶯谷町7-7 O.Hビル301
(有)ティーピーオー内
TEL : 03 - 5489 - 5024
FAX : 03 - 5489 - 5028
E. mail : tpofunak@iris.ocn.ne.jp

編集・制作担当 船木 一美 (東京秋工会副幹事長/48M)
